

令和4年度/2023年度

事業報告書

2022年8月1日から 2023年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

1 事業の成果

<競技事業>

・審判事業：審判員派遣事業としては国内各大会と日本代表チーム（男子・女子・育成）の強化トレーニング試合、各クラブチームの親善試合（浜松・仙台・沖縄他）に審判派遣を行い、併せて2022年11月にインド（コチ）で開催されたIBSAアジア・オセアニア選手権に国際審判員4名を派遣した。講習会事業は審判員資格更新講習会、国際大会振り返り講習会、インストラクター研修会、新年度開幕前研修会等を実施した。新規審判員講習会も実地とWebのハイブリッド方式で開催し、新規審判員資格取者は15名となり、年度末の審判員数は50名で昨年度より4名増加した。

・代表チーム事業：

男子代表チームはコロナ禍を経て、2024年パリパラリンピック出場に向けて着実に強化を進めることができた。2022年11月アジア・オセアニア選手権3位、2023年5月WGPinブラジル2位、フランスBF63位とマイルストーンを設定した順位を全ての大会で上回っている。また、ハイスピードランニング割合、総走行距離、インパクト指数、HRR値、切り返し回数といった評価データについても大会ごとに進化しており、定量評価と定性評価がリンクした形で強化が進んでいる。

その背景にはおおよそ週5日（週末の合宿1泊2日、平日トレーニング2日、オンライントレーニング1日）のトレーニングと、大会での客観的データの取得と分析が大きな要因であると考えている。自チームの課題が見える化し、相手チームのストロングポイント、ウィークポイントの丁寧な分析から、適切な練習を積み上げを順調に進めることができた。

女子代表チームは2023世界選手権に向けて、新規選手の育成、新たな戦術の熟成を重点的に行うことができた。11月には女子では初の公式国際大会であるアジア・オセアニア選手権で優勝し、2023年世界選手権の出場権を獲得することができた。2023年1月に発表されたIBSA世界ランキングでは1位となり、世界選手権初代優勝に向けた新たにピリオダイゼーションを設定し、明確な目標の下に向けて強化が進んでいる。

・普及事業：

COVID-19の影響で対面事業を停止していたが、2022年10月29日のキッズトレーニング@関東を皮切りに、従来の対面事業が再開された。キッズトレーニング@関東は3会場、キッズトレーニング@関西は3会場で合計42名が参加した。またキッズキャンプも再開し、2023年3月にSantenブラサカキッズキャンプ2022in西日本、2023年7月ブラックロック・ブラサカキッズキャンプ2023in

東日本を開催した。西日本会場は初の春開催として大阪府にて実施し11名が参加した。東日本は夏開催となり、福島県にて11名が参加をした。各事業に新規参加者も見られ、キッズキャンプ、キッズトレーニング共に初参加の児童生徒は12名となった。

#### ・育成事業：

ユーストレセンからナショナルトレセンまでのB1日本代表につながるエリートプログラムの管轄。日本がパラリンピックでメダルを創出し続ける環境作りを狙いとして3チーム（指導、養成、サポート）の構成で総合的に取り組んでいる。指導チームでは、FTEMを意識した一貫したプログラムを提供し、育成の選手から複数名の強化指定選手を輩出することができた。養成チームでは、コーチ育成を目的としたリフレッシュ講習会の実施。各クラブチームへの標準化指導方法の情報提供、公認コーチ制度のブラッシュアップ準備を行った。サポートチームでは、クラブチームを幅広い観点でサポートするためにオンラインツールを使ったクラブチームとの情報交換を行った。

#### <国内大会事業>

本年度においては第20回アクサ ブレイブカップ ブラインドサッカー日本選手権、第17回ロービジョンフットサル日本選手権、LIGA.i 2022、LIGA.i 2023、地域リーグ2022、地域リーグ2023を開催した。新型コロナウイルス感染症も影響もなくなり予定通りに開催をすることができた。

#### <国際大会事業>

開催なし

#### <ダイバーシティ事業>

COVID-19の影響も徐々に収まりを見せ、対面型体験教室である『スポ育』400件/年間、イベント&研修で200件/年間という数字で年度を終えることができた。事業としての収益も感染症流行前の金額に戻り、今後は更なる事業の向上を目指す。

#### <障害福祉サービス事業>

昨年度より、混ざり合う社会の実現に向けて、同行援護事業を本格稼働。福祉サービス業界の課題である利用者と同行援護従業者とのマッチング率の低さ解消に向けたスマホアプリを開発し、視覚障がい者全般へのサービス普及を目指している。同行援護従業者の人出不足と高齢化という業界の課題解消に向けて、同行援護従業者養成研修を行っており、7月末までに累計で80名が研修を受講。さらに、視覚障がい者が抱える悩みや課題に対する相談窓口として、おたすけ電話相談事業を継続して展開している。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【226,481】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
競技事業	ブラインドサッカーの強化ならびに競技実施に関わる各事業(普及育成、審判、医事)	通年	東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、山梨県、大阪府、兵庫県を中心とした全国各地	70	全国のブラインドサッカー競技者・指導者・審判員、キッズ事業に参加する視覚障がい児	750	142,303
大会事業	ブラインドサッカー、ロービジョンフットサルの各種大会運営	通年	千葉、埼玉、東京、山梨、長野、静岡、大阪、広島、山口	30	全国のクラブチーム登録者(33チーム)	723	65,156
ダイバーシティ事業	主として健常者(目が見える方)を対象としたブラインドサッカーの普及活動	通年	首都圏、地方主要都市が中心、その他日本全国	20	スポーツ実施を希望する学校、研修・各種イベントを希望する企業およびそのサービスを受ける不特定多数の市民	32,000	45,189
障害福祉サービス事業	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業、介護人材の育成事業	通年	一都三県を中心とした全国	23	サービスを受ける視覚障がい者および研修受	160	16,682

			各地		講生		
--	--	--	----	--	----	--	--

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
	なし				

## 令和4年度活動計算書(その他事業がない場合)

自 令和4年8月1日 至 令和5年7月31日

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
<b>【A】 経常収益</b>		
1 受取会費		210,000
正会員受取会費	210,000	
2 受取寄附金		10,391,395
受取寄附金	10,391,395	
3 受取助成金等		138,753,712
受取国庫助成金	124,343,428	
受取民間助成金	14,410,284	
4 事業収益		241,898,723
競技事業収益	1,016,086	
大会事業収益	25,377,481	
ダイバーシティ事業収益	40,711,747	
障害福祉サービス事業収益	3,486,912	
ファンドレイジング等事業収益	171,306,497	
5 その他の収益		308,314
受取利息	683	
受取配当金	600	
為替差益	3,258	
雑収入	303,773	
<b>経常収益計</b>		<b>391,562,144</b>
<b>【B】 経常費用</b>		
1 事業費		
(1) 人件費		82,800,136
給料手当	64,774,085	
賞与	3,779,691	
法定福利費	10,612,754	
福利厚生費	3,633,606	
(2) その他経費		186,531,290
売上原価	4,100	
業務委託費	46,711,561	
広告宣伝費	1,012,603	
交際費	21,109	
会議費	612,976	
旅費交通費	68,898,158	
通信運搬費	5,409,211	
謝礼金	12,111,207	
消耗品費	5,768,421	
印刷費	238,572	
修繕費	155,455	
水道光熱費	674,229	
諸会費	260,000	
支払手数料	728,501	
リース料	383,640	
会場費	4,309,988	
保険料	1,017,730	
支払報酬料	724,438	
寄付金	67,939	
教育研修費	133,560	
減価償却費	10,464,149	
地代家賃	3,582,856	
賃借料	8,147,311	
租税公課	318,665	
支払大会参加費	14,774,661	
雑費	250	
<b>事業費計</b>		<b>269,331,426</b>
2 管理費		
(1) 人件費		77,041,908
役員報酬	15,280,000	
給料手当	48,583,448	
賞与	2,781,393	
法定福利費	9,663,308	
福利厚生費	733,759	
(2) その他経費		113,661,296
売上原価	2,903,421	

業務委託費	73,744,936	
広告宣伝費	823,613	
交際費	1,397,827	
会議費	60,998	
旅費交通費	2,500,961	
通信運搬費	3,793,172	
謝礼金	865,353	
消耗品費	2,036,331	
印刷費	518,444	
水道光熱費	334,907	
諸会費	466,666	
支払手数料	3,257,239	
リース料	76,728	
会場費	300,849	
保険料	505,927	
支払報酬料	2,827,384	
教育研修費	251,319	
減価償却費	972,670	
地代家賃	3,255,781	
賃借料	308,950	
租税公課	11,840,403	
支払利息	617,417	
管理費計		190,703,204
経常費用計		460,034,630
当期経常増減額【A】-【B】・・・①		-68,472,486
【C】経常外収益		
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】-【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		-68,472,486
法人税、住民税及び事業税・・・④		70,000
前期繰越正味財産額・・・⑤		47,839,495
次期繰越正味財産額③-④+⑤		-20,702,991

## 令和4年度 貸借対照表

令和5年7月31日現在

特定非営利活動法人 ブラインドサッカー協会

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】</b>	<b>資産の部</b>		
1	流動資産		170,061,530
	現金預金	138,984,314	
	売掛金	10,663,217	
	商品	3,067,066	
	貯蔵品	324,464	
	立替金	4,400	
	未収金	6,807,457	
	前払費用	4,281,507	
	預け金	0	
	前払金	5,929,105	
	流動資産合計・・・①		170,061,530
2	固定資産		28,942,724
	(1)有形固定資産		28,942,724
	建物	2,158,491	
	建物付属設備	1,200,023	
	工具器具備品	25,584,210	
	一括償却資産	0	
	(2)無形固定資産		126,753
	商標権	126,753	
	(3)投資その他の資産		5,986,250
	出資金	3,020,000	
	差入保証金	2,250,000	
	長期前払費用	716,250	
	固定資産合計・・・②		35,055,727
<b>【A】</b>	<b>資産合計 ①+②</b>		<b>205,117,257</b>
<b>【B-1】</b>	<b>負債の部</b>		
1	流動負債		148,498,506
	一年以内返済長期借入金	10,632,000	
	未払金	31,022,523	
	未払法人税等	70,000	
	未払消費税等	521,500	
	預り金	54,680	
	前受金	29,657,626	
	前受収益	76,540,177	
	流動負債合計・・・③		148,498,506
2	固定負債		77,321,742
	長期借入金	77,208,000	
	長期未払金	40,512	
	長期前受収益	73,230	
	固定負債合計・・・④		77,321,742
	負債合計 ③+④		225,820,248
<b>【B-2】</b>	<b>正味財産の部</b>		
	前期繰越正味財産額	47,839,495	
	当期正味財産増減額	-68,542,486	
	正味財産合計		-20,702,991
<b>【B】</b>	<b>負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】</b>		<b>205,117,257</b>

## 令和4年度 計算書類の注記

## 事業報告用

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

## (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっています。

## (2) 固定資産の減価償却の方法

## ・有形固定資産

法人税の規定に基づいて定率法(建物および建物付属設備については定額法)で償却をしています。

## ・無形固定資産

法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

## (3) 外貨建取引の換算基準

外貨建て取引は、当該発生取引時の為替相場による円換算額によって記帳しています。

また、外貨建金銭債権債務については、期末時の為替相場による円換算額で評価しております。

決算時における換算によって生じた換算差額は、当期の為替差損益として処理しております。

## (4) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税抜経理処理によっています。

## 2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	競技事業	大会事業	ダイバーシティ事業	障害者の総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	事業部門計	管理部門	合計
<b>I 経常収益</b>							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	210,000	210,000
2. 受取寄附金	6,000	865,700	1,001,000	0	1,872,700	8,518,695	10,391,395
3. 受取助成金等	89,661,904	1,453,029	0	1,000,000	92,114,933	46,638,779	138,753,712
4. 事業収益	1,016,086	25,377,481	40,711,747	2,486,912	69,592,226	172,306,497	241,898,723
5. その他収益	272,513	3,984	0	1,000	277,497	30,817	308,314
経常収益計	90,956,503	27,700,194	41,712,747	3,487,912	163,857,356	227,704,788	391,562,144
<b>II 経常費用</b>							
(1) 人件費							
役員報酬	0	0	0	0		15,280,000	15,280,000
給料手当	15,905,659	16,330,598	23,126,156	9,411,672	64,774,085	48,583,448	113,357,533
賞与	1,647,862	1,390,180	602,663	138,986	3,779,691	2,781,393	6,561,084
法定福利費	2,795,365	2,965,813	3,507,712	1,343,864	10,612,754	9,663,308	20,276,062
福利厚生費	3,630,006	0	3,600	0	3,633,606	733,759	4,367,365
人件費計	23,978,892	20,686,591	27,240,131	10,894,522	82,800,136	77,041,908	159,842,044
(2) その他経費							
売上原価	0	4,100	0	0	4,100	2,903,421	2,907,521
業務委託費	14,641,490	17,758,557	10,591,514	3,720,000	46,711,561	73,744,936	120,456,497
広告宣伝費	13,628	782,674	216,301	0	1,012,603	823,613	1,836,216
交際費	0	4,811	16,298	0	21,109	1,397,827	1,418,936
会議費	589,774	8,533	13,246	1,423	612,976	60,998	673,974
旅費交通費	60,274,264	5,010,291	3,383,331	230,272	68,898,158	2,500,961	71,399,119
通信運搬費	2,129,387	2,748,075	272,940	258,809	5,409,211	3,793,172	9,202,383
謝礼金	10,464,381	523,183	833,643	290,000	12,111,207	865,353	12,976,560
消耗品費	2,748,568	2,402,924	512,421	104,508	5,768,421	2,036,331	7,804,752
印刷費	211,316	27,256	0	0	238,572	518,444	757,016
修繕費	0	155,455	0	0	155,455	0	155,455
水道光熱費	396,009	82,856	150,884	44,480	674,229	334,907	1,009,136
諸会費	0	260,000	0	0	260,000	466,666	726,666
支払手数料	461,829	258,942	7,730	0	728,501	3,257,239	3,985,740
リース料	383,640	0	0	0	383,640	76,728	460,368
会場費	1,912,438	2,326,405	53,642	17,503	4,309,988	300,849	4,610,837
保険料	671,350	327,180	19,200	0	1,017,730	505,927	1,523,657
支払報酬料	120,000	90,000	193,400	321,038	724,438	2,827,384	3,551,822
寄付金	0	0	0	67,939	67,939	0	67,939
教育研修費	0	0	0	133,560	133,560	251,319	384,879
減価償却費	2,609,662	7,854,487	0	0	10,464,149	972,670	11,436,819
地代家賃	1,076,428	746,428	1,359,286	400,714	3,582,856	3,255,781	6,838,637
賃借料	4,836,313	3,081,906	229,092	0	8,147,311	308,950	8,456,261
租税公課	8,865	15,800	96,600	197,400	318,665	11,840,403	12,159,068
支払大会参加費	14,774,661	0	0	0	14,774,661	0	14,774,661
雑費	250	0	0	0	250	0	250

支払利息	0	0	0	0	0	617,417	617,417
為替差損	0	0	0	0	0	0	0
その他経費計	118,324,253	44,469,863	17,949,528	5,787,646	186,531,290	113,661,296	300,192,586
経常費用計	142,303,145	65,156,454	45,189,659	16,682,168	269,331,426	190,703,204	460,034,630
当期経常増減額	-51,346,642	-37,456,260	-3,476,912	-13,194,256	-105,474,070	37,001,584	-68,472,486

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳は以下の通りです。

当法人の正味財産は-20,702,991円ですが、そのうち使途が制約された財産はありません。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
JPC競技力向上事業補助金	0	48,321,423	48,321,423	0	前期末使用で返還義務があり前受収益として
障害者スポーツ振興事業	0	13,117,720	13,117,720	0	負債計上していた26,638,924円は、当期に
JPCバラススポーツ振興事業	0	501,884	501,884	0	受取助成金として計上しています。
次世代ターゲットスポーツ育成助成金	0	28,113,762	28,113,762	0	当期末使用で返還義務のある29,084,584円
組織基盤強化支援事業助成金	0	34,288,640	34,288,640	0	は、前受金として負債に計上しています。
パラリンピック競技団体運営支援助成金	0	9,959,139	9,959,139	0	
寄附債権回収プログラム等外寄付金支援事業	0	800,000	800,000	0	
芳心会助成金	0	1,000,000	1,000,000	0	
くじ助成助成金	0	1,591,000	1,591,000	0	
MICE開催助成金	0	109,000	109,000	0	
ゴールドウイン助成金	0	951,145	951,145	0	
合計	0	138,753,713	138,753,713	0	

4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	2,434,384			2,434,384	275,893	2,158,491
建物付属設備	1,901,204			1,901,204	701,181	1,200,023
工具器具備品	65,438,906	12,621,100		78,060,006	52,475,796	25,584,210
一括償却資産	171,546			171,546	171,546	0
無形固定資産						
ソフトウェア	4,234,716			4,234,716	4,234,716	0
商標権	330,660			330,660	203,907	126,753
投資その他の資産						
出資金	3,020,000			3,020,000		3,020,000
差入保証金	2,250,000			2,250,000		2,250,000
長期前払費用	281,250	660,000	225,000	716,250		716,250
合計	80,062,666	13,281,100	225,000	93,118,766	58,063,039	35,055,727

5. 借入金の内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
一年以内返済長期借入金	11,518,000	16,632,000	17,518,000	10,632,000
長期借入金	70,876,000	54,000,000	47,668,000	77,208,000
合計	82,394,000	70,632,000	65,186,000	87,840,000

6. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
正会員受取会費	210,000	120,000	
ファンレインジグ等事業収益	171,306,497		12,906,767
業務委託費(事業費)	46,711,561	600,000	
活動計算書計	218,228,058	720,000	12,906,767
(貸借対照表)			
未払金	31,022,523	88,741	
貸借対照表計	31,022,523	88,741	0

7. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、法定福利費及び水道光熱費、地代家賃については従事割合に基づき按分しています。

## 令和4年度 財産目録

令和5年7月31日現在

特定非営利活動法人 ブラインドサッカー協会

(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金			
	現金 手元現金	192,152		
	普通預金 三菱東京UFJ銀行大久保支店 5口座	42,982,739		
	普通預金 西武信用金庫北新宿支店	554		
	普通預金 三井住友銀行新宿西口支店	28,881,731		
	普通預金 PayPay銀行ビジネス営業部 2口座	12,038,963		
	普通預金 楽天銀行第一営業支店 8口座	38,449,638		
	普通預金 楽天銀行第二営業支店 7口座	14,721,062		
	普通預金 楽天銀行第三営業支店 1口座	39,089		
	普通預金 楽天銀行第四営業支店 2口座	148,324		
	普通預金 りそな銀行上野支店	570,174		
	通常貯金 ゆうちょ銀行	330,038		
	振替口座 ゆうちょ銀行	629,850		
	売掛金			
	協賛金7月分他 34件	10,663,217		
	棚卸資産			
	商品 サッカーボール等	3,067,066		
	貯蔵品 大会シャツ等	324,464		
	立替金			
	八王子市 退職者住民税	4,400		
	未収金			
	PayPal Pte. Ltd(スマホ収入)他3件	259,757		
	公益財団法人日本パラスポーツ協会	6,528,200		
	その他2件	19,500		
	前払費用			
	(株)クリアソン パートナ協賛金	2,968,834		
	その他14件	1,312,673		
	前払金			
	バンセイ 会場設営費	3,986,609		
	その他13件	1,942,496		
	流動資産合計・・・①		170,061,530	
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			
	建物			
	新オフィス造作	2,158,491		
	建物付属設備			
	パーティション等	1,200,023		
	工具器具備品			
	移動式観客席 5セット	7,827,460		
	LEDビジョン、LEDフェンス 6点	1,104,526		
	サイトフェンス 4セット他	16,180,336		
	試合用ゴール 3セット	238,092		
	製氷機	156,465		
	洗濯乾燥機 2台	77,331		
	(2)無形固定資産			
	商標権			
	ブラインドサッカー	126,753		
	(3)投資その他の資産			
	出資金			
	(一財)IBFF	3,000,000		
	西武信用金庫	20,000		
	差入保証金			
	事務所保証金	2,250,000		
	長期前払費用			
	事務所更新料	716,250		
	固定資産合計・・・②		35,055,727	
【A】	資産合計 ①+②			205,117,257

【B-1】 負債の部			
1 流動負債			
一年以内返済長期借入金			
りそな銀行 上野支店	5,556,000		
日本政策金融公庫立川支店	5,076,000		
未払金			
バンセイ(株)7月分他	31,022,523		
未払法人税等			
法人住民税5年7月期分	70,000		
未払消費税			
消費税5年7月期分	521,500		
預り金			
社会保険料	54,680		
前受金			
(独法)中小企業基盤整備機構 特別利子補給助成金他	29,657,626		
前受収益			
(公財)日本財団パラボリックサポートセンター他 次期分	76,540,177		
流動負債合計・・・③		148,498,506	
2 固定負債			
長期借入金			
りそな銀行 上野支店	48,444,000		
日本政策金融公庫 立川支店	28,764,000		
長期未払金			
日立キャピタルNBL(株)	40,512		
長期前受収益			
(株)スポーツビズ他	73,230		
固定負債合計・・・④		77,321,742	
【B-1】負債合計 ③+④			225,820,248
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			-20,702,991

## 2023年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

## 特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ✓以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ✓各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

## 2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	シオジマシロウ		2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日	2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日
		塩嶋 史郎			
2	○理事・監事	カネコヒサコ		2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日	なし
		金子 久子			
3	○理事・監事	マツザキエイゴ		2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日	2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日
		松崎 英吾			
4	○理事・監事	アダチリョウ		2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日	なし
		安達 亮			
5	○理事・監事	ホシカリョウジ		2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日	なし
		星加 良司			
6	○理事・監事	ヤマザキダイスケ		2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日	なし
		山崎 大祐			
7	○理事・監事	ムラマツニコ		2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日	なし
		村松 邦子			
8	○理事・監事	ニシハラシゲル		2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日	なし
		西原 茂			
9	理事・○監事	イマイヤスヒロ		2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日	なし
		今井 泰弘			
10	理事・○監事	モウコマサエ		2022年8月 1日 ～ 2023年7月 31日	なし
		望戸 真砂江			

## 社員のうち10人以上の者の名簿

2023年7月31日現在

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

	氏名
1	塩嶋 史郎
2	安達 亮
3	今井 泰弘
4	松崎 英吾
5	望戸 真砂江
6	金子 久子
7	星加 良司
8	山崎 大祐
9	村松 邦子
10	西原 茂